

## 令和5年度 岩手県立前沢高等学校 第3回学校運営協議会 会議録

1 日 時 令和6年2月26日(月) 15:00~16:30

2 会 場 本校会議室

3 参加者

学校運営協議会委員

No.	氏 名	所 属・職 名	備 考
1	千 葉 桂	奥州市前沢総合支所・支所長	行政関係者
2	千 葉 昌	前沢図書館・館長	学習活動施設代表
3	三 浦 真	前沢商工会・副会長	商工会代表
4	及 川 順 也	岩手銘醸株式会社・専務取締役	企業関係者
5	千 葉 賢 一	前沢中学校・校長	接続する学校の職員
6	菊 地 眞 弓	前沢パン教室・講師	地域関係者
7	古 川 美 香	前沢高校・PTA会長	PTA代表
8	菊 池 さゆり	前沢高校・元PTA会長	PTA代表
9	佐 藤 文 子	前沢高校・校長	当該校職員
10	高 野 敦 志	前沢高校・副校長	当該校職員
11	菅 原 良 昭	前沢高校・事務長	当該校職員
12	渡 部 亨	前沢高校・総務主任	当該校職員
13	菊 地 亨	前沢高校・生徒指導主事	当該校職員

※ 1名(及川順也様)所用により欠席

4 次第及び会議録

(1) 開会

【副校長】

資料確認。本会成立の報告。開会。

(2) 校長あいさつ

【校長】

委員の皆様におかれましては、常日頃からのご支援ご協力に感謝申し上げます。また本日は2学年の総合的な探究の時間に係る発表会から参加していただいた委員の方もおりまして重ねて感謝申し上げます。今年度一年間大きな事故もなく生徒職員一丸となって教育活動に取り組んできた。先日は委員の菊地様から3年生に向けて講義していただき、職員にとっても貴重なお話をいただきました。その他、薬物乱用講座、学習ボランティア等同窓生に多くのご協力をいただいている。地域との交流も増え充実した1年になったと考えている。本日は今年度のまとめと来年度の計画について皆様から御意見を頂戴できればと考えている。よろしくお願ひしたい。

(3) 資料説明【副校長・事務長・総務主任・生徒指導主事】

ア 令和5年度校務分掌運営方針及び達成状況について

各課、事務室の今年度の重点目標の達成状況、反省、総括、改善案、次年度計画案等説明。生徒指導課からは本校生徒の今年度ボランティア参加状況（参加率が向上している）と部活動記録について補足説明。ボランティアに参加することで高校在学中に物事の成り立ちを覚えることができるので継続して取り組ませたい。

イ 学校評価アンケートについて

保護者アンケートから保護者は学校に対して、基礎学力の定着に向けた取組と必要時に安心できる場があることを期待している。また重要度の高い項目が実現度も高く評価されている。保護者等への必要な情報提供が課題になっているので力を入れていきたい。回答率が昨年度と同様6割を下回っている所以对策が必要。教職員アンケートでは、実現度の平均が昨年より上昇している。しかし教職員の連携を評価する項目が他と比べ低い数値となっているので、分掌統合を活かし、チームとして取り組む体制づくりを進める。生徒の安心・安全を確保する取組は高い評価を得ている。生徒アンケートでは実現度が昨年より全ての項目で上昇。教職員の授業改善と日常のきめ細やかな対応の成果と考える。

ウ 第2回高校魅力化アンケートについて

前回課題にあげた項目について、社会性に関わるウェルビーイングが継続課題。また協働性、探究性に関わるウェルビーイングと主体性、協働性に関わる行動が新たな課題。課題解決のために、各学年の探究活動のスタートを早めること、1学年の探究活動の見直し、ボランティア活動の振り返りと生徒からの発信が重要と考える。

エ 令和5年度学校経営計画の重点目標と指標の達成状況について

全ての目標について今年度達成。

オ 創立100周年記念事業について

2月19日（月）に第1回実行委員会を開催。大綱、組織図、役員について承認。来年度6月に第2回実行委員会開催予定。あらためて事業関係の確認及び新役員の承認を得る。マスコットキャラクターが決まったのでお知らせする。同窓会では作成する看板にマスコットキャラクターを掲載予定。

(4) 協議（質疑応答・提言・要望等）

【委員①】

いじめについて差し支えない範囲で教えてほしい。

【生徒指導課】

いじめの定義に基づいて軽微と思われるものも積極的に認知をして、いじめ防止対策委員会で情報共有し、方針・経過等確認した。

【委員②】

生徒からの訴えが多いのか。

【生徒指導主事】

生徒からの訴えはもちろんある。また教室等で生徒間のトラブルを職員が発見して把握する場合もある。

**【委員③】**

子どもが関わったことで、生徒間のトラブルがあったとき、対応を適切にさせていただき、生徒をよく見ていると感じることができた。

**【委員②】**

一人一台端末が進んでいくが、SNS上など見えにくいトラブルが今後さらに心配になるので気をつけていかななくてはいけない。

**【校長】**

今まで生徒間のトラブルとして片づけていたものを、いじめとして積極的に認知していく。問題が大きくなる前に防止できているのではないか。いじめ防止対策委員会と教育相談課の情報交換会を合わせると20回以上開催しており、今年度一年間をとおして情報共有できた。

**【委員④】**

ボランティア活動の実績で全校生徒、また前沢劇場に関わった生徒が前沢ユネスコ協会さわやか賞を受賞していた。

**【委員③】**

特色入試について保護者は興味あると思うがわかっていない部分も多い。何か情報はあるか。

**【校長】**

スクールポリシーがあるので、バドミントンなど部活動だけではなく学校生活を頑張ってきた生徒を評価したい。

**【副校長】**

特色入試については実施の有無についても学校ごとに判断していくことになる。

**【委員③】**

実施日は一般入試と同一日になるか。

**【校長】**

日程は2日間確保されている中で、同一日1日で実施するか検討する。

**【委員②】**

保健室利用者について心的不調理由の分析データはあるか。

**【副校長】**

保健室利用者について全て記録しており、理由等も細かく把握できている。利用状況の傾向分析等の数値はなく難しいかもしれない。

**【委員②】**

具体的な内容や理由を基に傾向をデータ化、数値化できれば学校を超えて役に立つと感じた。

**【委員⑤】**

スタディサプリについて、前沢高校独自のものか。また費用について教えてもらえれば。

**【副校長】**

すでに導入している学校もあり、前沢高校独自のものではない。本校は来年度1・2年生全員に導入。現在1年生の希望者数名に先行導入。個別の学習定着度や進路希望に対応できるものと考えている。また職員減に伴う課題を補えるものとしても捉えている。費用は徴収する。

**【委員②】**

スタディサプリとはそもそもどんなものか。

**【校長】**

各教科でレベルも様々な講義動画を選択して視聴できるもの。SPIなど就職対策も用意されている。費用は徴収するが昨年度まで実施していた模試等を精選して置き換える形にしているので、そのまま徴収額増になるわけではない。

**【委員③】**

長期休業明けに行った模試が、到達度を計ることができてよかった。継続されるのか。

**【副校長】**

置き換わる可能性があるが、スタディサプリの中にも到達度テストがある。個別の分野ごとの到達度が計れるもの。進路ごとの模試は希望制で対応。

**【委員⑥】**

保護者アンケートは紙ベースでやっているのか。

**【副校長】**

今年度からQRコードで実施している。

**【委員③】**

生徒から保護者に用紙がわたっていないことが考えられる。マチコミ等でもお知らせはしていたが。

**【委員⑥】**

紙が良い保護者もいると思うので、選べるほうが良いのではないか。

**【副校長】**

担当と検討したい。

**【委員③】**

第2回学校魅力化アンケートについて、自己肯定感の低さや生徒が口に出せない不安や心配なところは、家庭での取り組みや保護者との関りも大事になってくる。現在具体的なアイデアは出せないが、学校と家庭が連携して今後につながる活動を考えていきたい。またアンケートを実施した1月は震災や事故等もあり、日本の未来について低くなったのではないか。

**【委員②】**

自分の今住んでいる地域で働きたいと思う割合が昨年度と比べ、極端に減っている。

**【校長】**

全校生徒数が少ないので、昨年度の3年生と今年度の1年生の状況の相違で割合が大きく変わることも考えられる。

**【副校長】**

質問ごとに回答結果を分析すると整合性が取れない部分があり、質問によっては肯定とも否定ともとらえきれないものもあるので難しい面はあるが、課題を把握するヒントにはなると思う。他にもお気づきの点があれば後ほどでもお知らせ願いたい。

**【校長】**

令和6年度学校経営計画案についてスクールポリシー、魅力化協働パートナーについては変更なし。重点目標について学力と進路について分けて設定。まだ職員に提示していないもので、これから一部修正があるかもしれないが大きな方針としては、この形で進めたい。

**【全委員】**

承認。

(5) 諸連絡

**【副校長】**

委員の任期は1年であるが、来年度あらためて御依頼することもありますのでその際はよろしく願いたい。来年度第1回の運営協議会は6月に開催を予定。

(6) 閉会